

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	認知症カフェ事業助成金		
担当所属	介護・高齢者支援課	連絡先	092-332-2070

【事務事業基本情報】

区分	⑥国県制度事業補助		
該当例規等	【内規】糸島市認知症カフェ事業助成金交付規程		
基本目標	基本目標 1 __みんなが健康で元気なまちづくり		
政策	政策 2 __高齢者福祉の推進		
施策	施策⑤ __高齢者を見守り、支え合う仕組みづくりを推進する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>国の認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）では、認知症の人の介護者への支援を行うことが認知症の人の生活の質の改善にも繋がるとの観点に立って、介護者の精神的身体的負担を軽減する観点からの支援や介護者の生活と介護の両立を支援する取組として、「認知症カフェ」等の設置を推進している。また、市では、高齢化の進展に伴い増加すると見込まれる認知症高齢者を地域で支えるため、第1次糸島市長期総合計画後期基本計画（目標1みんなが健康で元気なまちづくり/政策2高齢者福祉の推進/施策⑤高齢者を見守り、支え合う仕組みづくりを推進する）において、認知症サポーター養成講座の開催や認知症カフェの設置推進を掲げている。認知症の人やその家族が住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域社会を築くことを目的とし、助成金を交付する。</p> <p>【対象事業】</p> <p>認知症カフェの開設又は運営に関する事業</p> <p>【対象者】</p> <p>市内で認知症カフェを運営し、又は運営しようとしているもの</p>	<p>① 認知症サポーター数（令和2年度）</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
<p>高齢化の進展に伴い増加すると見込まれる認知症高齢者を地域で支えるため、認知症カフェの設置を推進し、認知症の人やその家族が住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域社会を構築していく必要があるため、引き続き助成を行う。</p>	

【指標の推移】

成果指標	単位	H31年度実績	目標値
	① 人	8,784	10,000

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	1,259,000	2,800,000

【環境変化等】

<p>開始時の周辺環境・課題</p> <p>高齢化の進展に伴う認知症高齢者の増加</p>
<p>現状の周辺環境・課題</p> <p>認知症カフェ：7カ所</p>
<p>今後の予想される周辺環境・課題</p> <p>今後、糸島市全域に広めるため、各小学校区に1カ所設置することと運営継続支援の取り組みが必要</p>
<p>市民及び議会等の意向・ニーズの変化等</p>

